



学校(学科)情報

令和9(2027)年度入学者選抜用(全日制課程)

学校名	とちぎけんりつみぶこうとうがっこう		所在地 及び アクセス	〒321-0221
	 栃木県立壬生高等学校			栃木県壬生町藤井 1194 番地 東武宇都宮線「壬生駅」より徒歩20分
課程	生徒数 (R8.5.1現在)	設置学科	電話	0282-82-0411
全日制課程	450 人 男 161 人 女 289 人	普通科	学校HP	<a href="https://www.tochigi-edu.ed.jp/mibu/nc3/">https://www.tochigi-edu.ed.jp/mibu/nc3/</a> 
スクール・ミッション	多様な進路に対応したコース別学習や地域と連携・協働した学びを通して、地域とともに歩む人材を育成する学校			
スクール・ポリシー	<p>【グラデュエーション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような資質・能力を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コース別学習を通して、自己実現に向けて積極的に学習する生徒を育成します。</li> <li>・学校行事・部活動・福祉活動を通して、主体性や協働して取り組む姿勢を育成します。</li> <li>・何事にも前向きに取り組む、社会に貢献する態度を身に付け、自己のキャリアの実現につなげる生徒を育成します。</li> </ul> <p>【カリキュラム・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような教育活動を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生から5つのコースに分かれ、自分の進路希望に応じたカリキュラムを実施します。</li> <li>・職業観や労働観を身に付けるために、総合的な探究の時間におけるキャリア学習、職場体験を実施します。</li> <li>・普段の生活や社会に対して自ら課題を発見し、その解決に向けて探究する姿勢を育み、ICTを活用しながら他者へ発信できるよう、支援していきます。</li> </ul> <p>【アドミッション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような生徒の入学を期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上級学校への進学を目指し、卒業後の進路実現に向けて積極的に取り組む生徒</li> <li>・本校の設置するコース別学習に興味・関心を持ち、自ら積極的に学習に取り組む生徒</li> <li>・部活動や生徒会、ボランティアや地域の様々な行事などの活動に積極的に取り組む生徒</li> </ul>			
その他特記事項	なし			

## 入試情報(全般)

学力検査と調査書の 評定等の比重	学力検査(学力点)						調査書の評定 (調査書点)	学校独自検査 (独自検査点)
	国語	数学	英語	社会	理科	計		
特色選抜	100	100	100	100	100	500 [45%]	200 [18%]	400 [36%]
一般選抜	100	100	100	100	100	500 [71%]	200 [29%]	—
選抜の手順等	<p>【第1次選抜(特色選抜)】</p> <p>調査書や学校独自検査結果を重視し、学力検査結果も活用して選抜する。</p> <p>「資料の取扱い」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。</li> <li>調査書の「特別活動の記録」の「特記事項」及び「その他参考となる諸事項等の記録」は、学校独自検査時の参考資料とし、学校独自検査を通じて見取った内容を踏まえ評価する。</li> <li>学校独自検査で見取った内容は、「学校独自検査の評価表【別表1】」を基に評価する。</li> </ul> <p>「選抜の手順」</p> <p>第1次審議 「調査書点」「独自検査点」「学力点」の合計点数の順位が募集定員の80%以内にある者(ただし、定員に満たない場合は受検の80%以内にある者)で、学校独自検査の評価表に基づき適性があると認められた者を合格とする。</p> <p>第2次審議 第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、「調査書点」「独自検査点」「学力点」及び調査書の点数化されない部分等、全ての検査結果を総合的に判断して、合格者を選抜する。</p> <p>【第2次選抜(一般選抜)】</p> <p>学力検査結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。</p> <p>選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。</p>							
第2志望の志願等								
合格者発表	日時	令和9年3月12日(金)午前10時から						
	場所	本校						
	その他	入学予定者説明会を、3月中に実施予定。						

## 特色選抜入試情報

特色選抜の割合	30%
特色選抜資格要件	<p>次のア、イのいずれかの要件を満たす者</p> <p>ア 本校のコース別学習(※1)に興味・関心が高く、自らの将来を見据え、その進路実現に向けて意欲的に学習に取り組むことができ、入学後の具体的なコース選択希望とその理由を自身の体験と結びつけて説明ができる者</p> <p>イ 中学時代に教科学習以外の活動(※2)に継続して努力しており、入学後もその経験を生かし本校の教育活動に積極的に取り組む意欲を持ち、その具体的なプランを説明できる者。</p> <p>※1「コース別学習」とは、本校で2年生から分かれる文理、情報ビジネス、文化創造、生活デザイン、福祉総合の各コースのこと。</p> <p>※2「活動」とは、ボランティア、地域での活動(クラブ活動含む)、探究活動、部活動など。</p>
自己表現シートの学校独自質問	なし
選抜の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力検査 <ul style="list-style-type: none"> <li>※一般選抜で実施する学力検査をもってこれに代える。</li> </ul> </li> <li>・学校独自検査</li> </ul> <p>「個人面接(プレゼンテーションを含む)」</p> <p>まず、資格要件に合致することを説明できる中学校時代までの体験について、自己表現シート等を活用しながらアピール(プレゼンテーション)してもらい、その後、受検者の進路実現に向けた意欲、コース別学習に関する理解、地域連携活動への参加意欲等、受検者のこれまでの経験と高校生活に対する意欲を確認し、適性をみるための質問をする。</p> <p>※プレゼンテーション(2分程度)、その後の質問(8分程度)と合わせて、10分程度(プレゼンテーションではタブレット等を使用してもよい)</p>
提出書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学願書</li> <li>・調査書</li> <li>・自己表現シート</li> <li>・その他必要な書類</li> </ul>
検査当日の日程	<p style="text-align: center;">2月25日(木)、26日(金)</p> <p style="text-align: center;">※26日は実施しない場合もある</p> <p>学校独自検査の開始時刻及び終了時刻は受検者によって異なるので、受検票の印刷時の諸連絡でお知らせする。</p>
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたもののほか、学校独自検査の「個人面接(プレゼンテーションを含む)」においてプレゼンテーション用の資料を活用する場合には持参すること。ただし、資料は必須ではない。
検査実施に係るその他の事項	<p>プレゼンテーション用の資料を活用する場合には下記①、②のいずれかを持参すること。</p> <p>①印刷資料を使用する場合は、A4サイズ2枚程度を3部</p> <p>②データ資料を使用する場合は、A4サイズ2枚程度を作成・保存したタブレット等の端末</p>

## 一般選抜入試情報

選抜の方法	学力検査	
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・その他必要な書類	
検査当日の日程	2月24日(水)	備考
	学力検査日の受付、学力検査時間については、入学者選抜実施細則のとおり。	海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途連絡する。
傾斜配点		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたものを持参すること。	
検査実施に係る その他の事項		

**【別表Ⅰ】学校独自検査の評価表**

評価の観点	
ア 自らの進路実現に向けて積極的に取り組む力	イ 部活動、ボランティアや地域の行事などに積極的に取り組む力
評価規準	
卒業後の進路実現に向けて、本校の設置するコース別学習に興味・関心を持ち、自ら積極的に取り組む意欲がある。	部活動や生徒会、ボランティアや地域の行事などに積極的に取り組む意欲がある。
評価基準	
「優秀であると評価できる」状況 卒業後の進路についてコース別学習とも関連付けて明確に説明することができ、入学後の学習に積極的に取り組もうとしている。	「優秀であると評価できる」状況 中学時代の優れた実績や努力した経験を生かし、部活動や生徒会、ボランティアや地域の行事などに積極的に取り組もうとしている。
「良好であると評価できる」状況 卒業後の進路やコース別学習について説明することができ、入学後の学習に積極的に取り組もうとしている。	「良好であると評価できる」状況 中学時代の経験を生かし、部活動や生徒会、ボランティアや地域の行事などに積極的に取り組もうとしている。
「適性があると評価できる」状況 卒業後の進路やコース別学習に興味・関心を持っている。	「適性があると評価できる」状況 部活動や生徒会、ボランティアや地域の行事などに取り組もうとしている。
「適性がないと評価できる」状況 自らの進路やコース別学習に興味・関心がない。	「適性がないと評価できる」状況 部活動や生徒会、ボランティアや地域の行事などに取り組む意欲がない。
独自検査点の算出方法	
それぞれの観点について、4段階で段階評価する。 2人の評価者の段階評価から総合したものを基に、400点満点で独自検査点を算出する。	